

アフリカ各国大使の皆様が アフリカ開発会議開催地の横浜を訪問！

～横浜港や横浜赤レンガ倉庫等を視察～

横浜市は、第4回（平成20年）、第5回（平成25年）のアフリカ開発会議の開催地となったことを契機にアフリカとの関係を深め、平成31年に行われる第7回会議の開催地にも決定しています。

今回、アフリカ20か国から駐日大使15名をはじめ大使館関係者計26名（予定）が、国土交通省（外務省共催）が実施する「シティ・ツアー」の一環で横浜を訪問し、横浜港や横浜赤レンガ倉庫を視察されます。横浜が、これまで人口急増や経済発展に伴うインフラ不足などの都市課題を乗り越え成長を続けてきた経験や、歴史的建造物を民間事業者とともに時代に合わせて活用してきた経験などを紹介・共有し、アフリカにおける「質の高いインフラ」の実現に向けて協力します。

【横浜訪問概要】 平成29年12月8日（金）

時間	視察先	取材について
13:10 14:00	横浜環状北西線 横浜青葉ジャンクション	国土交通省総合政策局国際政策課にお問い合わせください。
15:30 16:30	横浜港	乗船前（15:15～15:25）のみ取材が可能です。事前申込（以下「注2.」参照）のうえ、山下公園の観光船のりば（中区山下公園地先）に15:00にお越しください。
16:50 17:20	横浜赤レンガ倉庫	ご取材いただけません。

【参加予定国】 20か国（50音順）

アルジェリア、アンゴラ、ウガンダ、エジプト、エチオピア、ザンビア、ジブチ、ジンバブエ、セネガル、チュニジア、トーゴ、ナイジェリア、ベナン、ボツワナ、マラウイ、マリ、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

注1. 上記は現時点での予定のため、今後変更する可能性があります。また、シティ・ツアーの詳細については国土交通省の報道発表資料をご参照ください。

URL:http://www.mlit.go.jp/report/press/kokusai_news.html

注2. 横浜港の視察の取材を希望される場合は、**12月8日（金）午前11:00までに裏面の取材申込書のFAX**をお願いします。取材申込書の下部にある取材要領について、ご確認願います。

お問合せ先	
（シティ・ツアーについて）	国土交通省国際政策課 国際市場整備推進官 岡田 正 TEL:03-5253-8314
（横浜とアフリカの連携・協力について）	国際局国際連携課長 富岡 典夫 TEL:045-671-4704
（横浜港と赤レンガ倉庫について）	港湾局賑わい振興課長 有路 益義 TEL:045-671-2874

送付書不要

担当：横浜市国際局国際連携課アフリカ中東担当

FAX：045-664-7145

取材申込書（12月8日（金）午前11：00〆切）

項目	内容	
1 会社名		
2 人数		
3 取材内容	TVカメラ	台
	TVカメラ 以外のカメラ	台
4 連絡先	氏名	
	電話番号	
5 備考		

【取材要領】

- ・記者とわかる腕章を着用願います。
- ・撮影の際は、一般のお客様が写りこまないようにご配慮願います。